

演者の先生へ

口頭発表演者

発表は、PCプレゼンテーション(1面映写)のみといたします。

発表方法

• 講演会場のパソコン(Windows7)で発表

ご発表データにつきましては、Microsoft Power Point (PPT) 2007, 2010, 2013 または2016のいずれかで作成したものを、CD-RまたはUSBフラッシュメモリーにてお持ちください。動画を含む場合とMacのデータについては、PC本体をお持込ください。

• 持参のパソコン(Windows、Mac)で発表

会場でご用意するPCケーブルコネクタの形状は、D-sub mini 15pinまたはHDMI(図参照)です。

これらの出力端子をもつパソコンをご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必ずご持参ください。

※電源ケーブルをお忘れなくお持ちください。



D-sub mini 15pin



HDMI

発表時間

一般演題(口演)：発表7分+質疑3分／優秀候補演題(口演)：発表8分+質疑4分

シンポジウム・教育講演：各オーガナイザーの指示に従ってください。

講演会場のパソコンを使用する場合には、以下の点に注意してプレゼンテーションを作成してください。

■フォント

Windows標準のものをご使用ください。特別なフォントを使用されている場合はPC本体をお持込ください。

■動画などの使用

- ご自身のパソコンをお持込ください。
- 動画などのファイルを発表データと一緒にフォルダに入れ、確認した上でお持込ください。
- 音声出力が必要な場合はPCデータ受付でお申し出ください。

■外部記憶媒体(CD-R、DVDもしくはUSBフラッシュメモリーに保存してください)

- Windows対応のデータにてご準備ください。
- CD-R/Wには対応できませんので、あらかじめご了承ください。
- USBフラッシュメモリーはWindows7標準ドライバーで動作可能なものとしてください。
(CD-ROM等からのドライバーのインストールが不要なもの)

■利益相反 (COI) スライド

過去1年間におけるCOI状態の有無を、2枚目のスライド(タイトルスライドの次)に開示してください。詳細は日本TDM学会ホームページ(<http://jstdm.umin.jp/about/coi.html>)ならびに、利益相反(COI)ページ(<http://www.congre.co.jp/tdm2019/html/coi/coi.html>)をご確認ください。

■PCデータ受付

受付場所：コンgresクエア 3F ホワイトエ

参加受付終了後に、PC受付にてデータ受付・試写をお願いします。

当日はセッション開始30分前までにPCデータ受付を終了していただき、10分前には会場内次演者席へご着席ください。

受付時にお預かりした発表データは学術大会終了後に事務局にて削除いたします。

ポスター発表演者

- ポスターの掲示スペースは縦170cm × 横90cmです。この範囲に収まるようにポスターを作成してください。(ポスターパネル自体のサイズは縦210cm × 横90cmです)
- 演題名、氏名(演者に下線)、所属をポスター掲示スペースの上部(縦20cm × 横70cm)に表示してください。
- 演題番号(20cm × 20cm)は事務局で用意いたします。
- 掲示用のピンは事務局でパネル前に用意いたします。
- 発表者の方は、下記の貼付時間内にポスターを該当箇所に貼り付けてください。



■掲示、撤去時間・示説

示説時間は5月25日(土)および26日(日)2回に分割して設定しております。各自発表時間になりましたら、ポスター前にて待機ください。多くの参加者に閲覧いただくため、発表がない日もできる限りポスターは掲示したままにてお願いします。

ポスター貼付	5月25日(土) 8:30 ~ 9:30
ポスター掲示・閲覧	5月25日(土) 9:30 ~ 17:00 5月26日(日) 9:00 ~ 15:00
ポスター示説	プログラム番号奇数: 5月25日(土) 13:30 ~ 14:30 プログラム番号偶数: 5月26日(日) 11:00 ~ 12:00
ポスター撤去	5月26日(日) 15:00 ~ 16:00

※撤去時間を過ぎても撤去されないポスターについては事務局にて撤去・処分します。

■利益相反 (COI) スライド

過去1年間におけるCOI状態の有無を、ポスター右下隅に開示してください。詳細は日本TDM学会ホームページ(<http://jstdm.umin.jp/about/coi.html>)ならびに、利益相反(COI)ページ(<http://www.congre.co.jp/tdm2019/html/coi/coi.html>)をご確認ください。